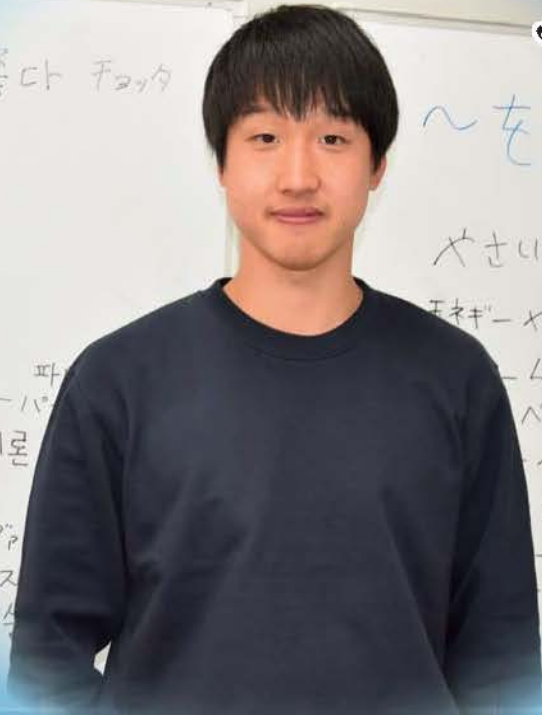


特集 2-5P

“あなた”は“どうして” 鳩山に？

～海外出身者による
積極的地域活動のカタチ～



【目次】

- 6p 令和2年度「さわやか健康教室」参加者募集
- 8p 福祉健康・多世代交流複合施設運営協議会委員公募
- 9p 3つの医療費支給制度をご利用ください
- 11p 就学援助制度についてのご案内
- 12p 年末年始のごみ搬入受付と収集
- 19p レポート「鳩山中学校体育祭」
- 22p レポート「税に関する作文表彰で鳩山中学校
生徒が受賞」
- 23p 離乳食教室参加者募集 ほか

【今月の表紙】 鳩山町コミュニティ・マルシェ等で活動しているジャン・ダソルさんとラーゴック・タインさん【関連記事 2～5ページ】





▲ダソルさんが鳩山町コミュニティ・マルシェで行っている「韓国語講座」、初級・中級・上級コースを週1回行っています。

鳩山町はもう一つの「地元」になりました。

「最初は学校が近いというメリットしか正直期待していなかった」と話すダソルさん。しかし、はとやまハウスに入居する学生は、鳩山町コミュニティ・マルシェで月32時間働く、賃料が無料になるシステムを利用するうちに考えが変わったと言います。「マルシェでスタッフとして働いて、またたま見つけた」はとやまハウスに、今年の4月から入居したということでした。

「最初は学校が近いというメリットしか正直期待していなかった」と話すダソルさん。しかし、はとやまハウスに入居する学生は、鳩山町コミュニティ・マルシェで月32時間働く、賃料が無料になるシステムを利用するうちに考えが変わったと言います。「マルシェでスタッフとして働いて、またたま見つけた」はとやまハウスに、今年の4月から入居したということでした。

「最初は学校が近いというメリットしか正直期待していなかった」と話すダソルさん。しかし、はとやまハウスに入居する学生は、鳩山町コミュニティ・マルシェで月32時間働く、賃料が無料になるシステムを利用するうちに考えが変わったと言います。「マルシェでスタッフとして働いて、またたま見つけた」はとやまハウスに、今年の4月から入居したということでした。

ジャン・ダソルさん

韓国出身。大東文化大学スポーツ科学科に留学中であり、学生用シェアハウス「はとやまハウス」に入居している。U-15サッカーの元韓国代表であり、大東文化大学のサッカー部ではコーチも務めている。鳩山町コミュニティ・マルシェでスタッフとしても働く一方で、韓国語講座を開催している。（現在、韓国語講座の新規受講生募集はしていません。）

ジャン・ダソルさん 講師

運動・スポーツ習慣化促進事業 趣味とスポーツ 参加者募集

「鳩山町運動・スポーツ習慣化促進事業」の一環として、韓国文化講座と簡単な体操にご参加いただくコースを実施しています。途中からの参加も可能です（事前申込必要）。ぜひご参加ください。

- 日時 12月4日、11日、18日、25日、1月8日、15日、22日、29日（いずれも金曜日）午後1時から午後2時まで
- 場所 鳩山町コミュニティ・マルシェ研修室

■内容

- ①ジャン・ダソルさんによる韓国文化等の講座
 - ②運動の専門的知識を学ぶ大東文化大学スポーツ・健康科学部の学生と行う簡単な運動
- 参加費 1回100円（保険料）
 - 持ち物 マスク、タオル、動きやすい服装でお越しください。
 - 申込・問合せ 町包括支援センター ☎296-7700

特集

“あなた”は “どうして” 鳩山に？

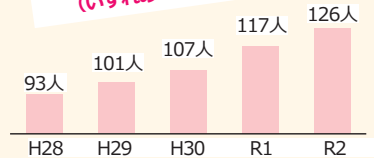
～海外出身者による積極的地域活動のカタチ～

小さな町で見られる 大きな交流のカタチ

鳩山町の人口のうち、約1パーセントにあたる、外国人人口。決して多くはない人口比率ではありますが、ここ5年間、下のグラフでも分かる通り、少しずつ増え続けています。

今月号では、鳩山町コミュニティ・マルシェ等で活動するジャン・ダソルさんとラーゴック・ティンさんにお話を伺うことで、言語や文化が違う鳩山町に住みながらも、積極的に地域活動を行っている姿を紹介いたします。

鳩山町の外国人人口の推移
（いずれの年も4月1日現在）



元々は、U-15サッカーの韓国代表であり、ポルトガルでも活動していたダソルさんは、現在はサッカーのフィジカルコーチを目指して大東文化大学スポーツ科学科で学ぶ3年生です。

現在住んでいる、学生用シェアハウス「はとやまハウス」に入居する前は、東京のシェアハウスで暮らしていましたが、2年間東京から通っていました。遠いことから大学に近い物件を探して

いて、またたま見つけた「はとやまハウス」に、今年の4月から入居したということでした。

「最初は学校が近いというメリットしか正直期待していなかった」と話すダソルさん。しかし、はとやまハウスに入居する学生は、鳩山町コミュニティ・マルシェで月32時間働く、賃料が無料になるシステムを利用するうちに考えが変わったと言います。「マルシェでスタッフとして働いて、またたま見つけた」はとやまハウスに、今年の4月から入居したということでした。

とでいろいろな人と関われるだけでなく、自分が興味があること等の活動もできるのは、学生にとっても良い経験。東京ではそうそうできることではない」と話すダソルさん。

現在、ダソルさんが講師として行っている韓国語講座も、元々はマルシェで行ったイベントがきっかけだったということ。 「僕が韓国人だということ、いろいろな人が興味をもってくださって、マルシェを盛り上げるために、イベントを開くことになった。それなら大盛況で、参加者の中から韓国語講座を行ってくださいという声があがって」という経緯で始まった講座は、現在、初級・中級・上級の3クラス制でそれぞれ週1回行っています。

「皆さんにすこく愛されているという感じがします。イベントも含めると受講生は、10代から80代までと年齢層も広く、僕のことを孫や息子のようにならぶてくれます」と、ダソルさんは嬉しそうに話してくれました。昔からスポーツなどを通じて文化の懸け橋になったかったそう。「韓国の文化を少しでもうまく伝えていければいい」「言葉がうまく通じていないから誤解も生まれてしまう。そこを何とかしたいためにも講座を行っている」ということでした。

また講座では、かつて自分が日本語を学んだ経験も「外国語を学ぶ人の気持ちの理解や教えるポイント」に繋

鳩山町コミュニティ・マルシェ

まちおこしカフェに「あなたも」
出品・運営してみませんか？

鳩山町コミュニティ・マルシェ内の「まちおこしカフェ」は鳩山町の活性化を目的として「地域特産品（一定の要件あり。詳しくはお問い合わせください）」を販売等する施設です。

■まちおこしカフェ出品者募集中

まちおこしカフェの販売コーナーに地域特産品を出品し、販売を委託します。

■まちおこしカフェ「ワンディシェフ」募集中

「趣味を仕事にしたい」「現在営業している飲食店の出張調理でお客様の幅を広げたい」などとお考えの方は、シェアキッチンを利用して、ワンディシェフをしてみませんか。

■申込・問合せ 鳩山町コミュニティ・マルシェ
☎ 272-7528

ラーゴック・タインさん
も出品中

「ベトナムは半年ほどの雨季と乾季しかないで、日本の自然は、特に秋があつて面白いです。紅葉がきれいですし、冬は雪、春は桜などがきれいです」と話してくれました。

今年の9月に出産し、お母さんとなったタインさん。赤ちゃんをつれて散歩をしている最中に、気になった自然の風景を撮影し、刺繍のモチーフにしていくのだそうです。

今は育児等の時間をぬって、制作をしているタインさん。「これから時間ができれば、バッグとかハンカチとか作っていきたい。毎日、散歩しながら、作りたいなと思っています」

「鳩山町で生活するのは、元々楽しかったけど、出品してみてもっと楽しくなった」と話してくれました。タインさんの、今後のより一層の活躍が期待されます。



▲ラーゴック・タインさんが刺繍して作成した小物の数々。特にウサギの刺繍のもの（写真左下）は赤ちゃんがお腹にいたときに作成した思い出のものだそうです。

鳩山町コミュニティ・マルシェ 【12月】日替わりランチカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		ポルトガルサンド	東京ご飯と和風キッシュセット	ハヤシライスonライスコロケ	豚肉の甘酒味噌焼き	ハヤシライス (700円)
6	7	8	9	10	11	12
休曜日	野尻農工園の和風オムライス小鉢付	タコス & トルタ	ハヤシライス (700円)	卵りおからコロケランチ	バターチキンカレー	東京ご飯と和風キッシュセット
13	14	15	16	17	18	19
休曜日	タコス & トルタ	ポルトガルサンド	東京ご飯と和風キッシュセット	ハヤシライスonライスコロケ	豚肉の甘酒味噌焼き	ポルトガルサンド
20	21	22	23	24	25	26
休曜日	野尻農工園の和風オムライス小鉢付	タコス & トルタ	ハヤシライス (700円)	卵りおからコロケランチ	ハヤシライス (700円)	ハヤシライス (700円)
27	28	29	30	31		
休曜日	タコス & トルタ	休曜日	休曜日	休曜日		



まちおこしカフェに出品したい私の
背中を押してくれたのは、近所に
住む先輩出品者の方でした。

ラーゴック・タインさん
ベトナムのホーチミン市出身。独学で勉強した刺繍の小物を、鳩山町コミュニティ・マルシェのまちおこしカフェに出品している。自然をモチーフにしており、丁寧で、かわいらしい仕上がりになっている。

関連トピックス

文化庁 日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」公開中



文化庁では、令和2年6月から日本語学習サイト「つながるひろがる にほんごでの暮らし」を公開しています。

このサイトは、国内に在住し、日本に住み始めたばかりで、日本語を初めて学ぶ人などを対象に制作されています。

日本暮らしで外国人が経験する、生活の場面で使う場面の動画が中心で、独学で日本語の習得を目指す方の教材としてはもちろん、日本語授業でも活用できます。

- 対応言語 日本語、英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語(ローマ字も対応)
- URL <https://tsunagarujp.bunka.go.jp>

つながるひろがる にほんごでの暮らし 検索

笑 顔のステキなラーゴック・タインさんは、ベトナムのホーチミン市出身。洋菓子を作る仕事の実習生として、1年間来日したのが、日本と関わりを持った最初のことです。

一度ベトナム帰国後、日本語学校に留學生として再度来日。卒業後結婚し、平成30年の5月から鳩山町に住み始め、現在は鳩山町コミュニティ・マルシェのまちおこしカフェで刺繍の小物などを出品しています。

「母は洋服を作っていました。私は本格的に刺繍を勉強したことはありません。物を作るのが好きなので、動画などを見ながら、毎日練習して作るようになりました」

「マルシェは気になつており、ずっと出品してみたくたつ」と話すタインさん。その背中を押してくれたのは、既にマルシェに出品していた近所の人だということです。

「作ったものを見てもらってすごく良いと言ってもらえましたし、刺繍は他に出品者がいないからと、強く勧められました。またSNSに載せたところ、ベトナム出身の人が購入してくれたことも自信につながり、出品することになりましたと話してくれました。現在は一つ一つ丁寧に作った作品を、月2〜3品出品し「たまにマルシェに顔を出して、売れていると分かるのが嬉しい」とのことです。

タインさんの刺繍のモチーフには花などが多いですが、自然が好きなこと



ヤフー株式会社と 災害に係る情報発信等に関する協定を締結

10月14日にヤフー株式会社との間で、「災害に係る情報発信等に関する協定」を締結しました。

本協定は、町が提供した町内の避難勧告等の緊急情報を「Yahoo!防災速報」アプリを通じて配信する等の取組みを実施するものです。

この協定により、災害が発生するおそれがある場合や災害発生時に必要な情報を迅速に提供することが可能となり、町民生活の安心・安全の確保につながります。
※「Yahoo!防災速報」アプリによる初回配信を12月中旬に行う予定です。配信を受け取るためには、アプリをダウンロードし、通知を受け取る地域の設定で「鳩山町」を登録する必要があります。

※初回配信は、気象条件により、中止又は変更する場合があります。

【「Yahoo!防災速報」アプリのダウンロードは、<https://emg.yahoo.co.jp/>をご確認ください。】

▼スマートフォンをご利用の方は、下記のQRコードを読み取ると「Yahoo!防災速報アプリ」のダウンロードサイトへ移行します。



▲Android版



▲iOS版

■問合せ 役場総務課 ☎296-1214

令和2年度第8回認知症普及啓発コラム

自分にとって「楽しく、集中できる趣味探し」と認知症予防

認知症予防に趣味や特技が良い理由としては、2つの課題を脳が無意識に一度にこなすことにより、思考力や注意力、集中力を高め、脳が活性化されるためといわれています。また何より認知症予防に大事なことは、自分が楽しいと思っていることに集中することで、幸福感がみなぎることが脳には非常に良いとされています。

かつて現役時代に仕事に忙殺され、趣味に投じる時間が少なかった方は、定年後に「これから何か始めたい」と考えても、やりたいことや趣味を探すことは大変かもしれません。そこで、町地域包括支援センターと町保健センターのコラボ事業、「鳩山町運動・スポーツ習慣化促進事業」(下記参照)などに参加して、趣味探しをしてみるのはいかがでしょうか？

認知症検診フォローアップ事業講演会×鳩山町運動・スポーツ習慣化促進事業 認知症予防を学ぼう《脳科学者編》

認知症予防に効果がある、適度な運動や日々の健康づくりについて学べる講座です。ぜひご参加ください。

■演題 認知症を学ぼう《脳科学者編》

早めの診察と認知症予防

～毎日の心がけ、脳の活性化の方法～

■日時 令和3年1月23日(土)

(1回目)

時間：午前10時～11時30分

会場：地域包括ケアセンター地域の交流スペース

(2回目)

時間：午後1時30分～3時

会場：今宿コミュニティセンター集会ホール

※1回目、2回目とも同じ内容です。

■講師 日本医療科学大学 助教

鈴木研太氏(脳科学者)

■定員 各回40人

■申込み・問合せ 12月10日

(木)から令和3年1月15日(金)の期間に町地域包括支援センターにお申込みください(定員になり次第締め切りです)。

☎296-7700



参加者募集

さわやかで つくろう伸ばそう 元気のもと 令和2年度「さわやか健康教室」



いつまでも健康でいきいきと過ごすための三本柱の「運動・栄養・社会参加」のポイントをわかりやすく学ぶことができる講座です。

※この教室は、町地域包括支援センターと鳩山町健康づくりサポーターの会との協働事業で、東京都健康長寿医療センター研究所の支援のもと開催します。

■対象者 町内在住の65歳以上の方

■日程・内容 右記の表のとおり(全7回)

■会場 町地域包括ケアセンター

■時間 午前10時から11時(受付は午前9時20分から)※日程の①、⑥、⑦は午前10時～11時30分 ※受付後、血圧測定と体調の確認等を行います。

■参加費 無料

■申込み 12月11日(金)から22日(火)までに電話でお申し込みください。

■定員 10名(新規参加者を優先)

※持ち物は申し込み者に後日通知します(運動しやすしい服装でお越しください)。

日にち	内容(予定)
① 1月8日(金)	開講式、オープニングセミナー、体力測定
② 1月15日(金)	栄養講座
③ 1月22日(金)	コミュニケーション講座
④ 2月5日(金)	運動講座①
⑤ 2月16日(火)	運動講座②
⑥ 3月5日(金)	体力測定・健康づくりサポーター活動紹介
⑦ 3月12日(金)	歯と口の健康講座、次のステップについて、閉講式

※今後の新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の一部変更または中止等になる場合がございます。※5回以上出席された方に修了証書をお渡します。修了者は健康づくりサポーターとして活動することができます。

■申込・問合せ 町地域包括支援センター ☎296-7700

12月1日 ～14日は 運動週間

「冬の交通事故防止運動」にご協力を

～人も車も自転車も 安心・安全 埼玉県～(令和2年スローガン)

町では、「冬の交通事故防止運動」として、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、町民自身による交通環境や意識の改善に向けた取り組みを推進し、交通事故防止の徹底を目指します。

■実施期間 12月1日(火)～14日(月)(14日間)

■統一行動日

【12月4日(金)】

飲酒運転根絶の日・二輪車の交通事故防止の日

【12月10日(木)】

交通事故死ゼロを目指す日・夕暮れ時と夜間の事故防止の日

■重点目標

【鳩山町内】

①夕暮れ時、早めのライト点灯

②交差点における交通事故防止

③自転車利用者の運転マナーの向上

【埼玉県内】

①夕暮れ時と夜間の交通事故防止

②飲酒運転の根絶及び危険運転等の防止

③二輪車の交通事故防止

■問合せ 役場産業環境課 ☎296-5894



新型コロナウイルスと インフルエンザ

発熱などの症状がある場合の受診方法が変わりました

身近な医療機関で、新型コロナウイルス感染症とインフルエンザ両方の診療・検査が受けられます。発熱などの症状がある場合には、県のホームページなどで公表している、県指定の医療機関に

必ず事前予約の上、受診してください。

■問合せ 埼玉県受診・相談センター

☎048-762-8026

県民サポートセンター ☎0570-783-770



県指定診療・検査
医療機関はこちら



対象の方はご利用ください

3つの医療費支給制度

こども医療費支給制度



お子さんが医療保険制度で診療を受けた場合に、保険診療による一部負担金を支給します。なお、健康保険組合等から支給される高額療養費や附加給付金、他の法令等による給付がある場合は、その額を控除した支給となります。

■対象 中学校修了前まで（15歳到達後最初の年度末まで）の各種健康保険制度に加入しているお子さん

ひとり親家庭医療費支給制度

ひとり親家庭（母子・父子）等の皆さんが、医療保険制度で診療を受けた時、支払った医療費の一部が申請に基づき支給される制度です。

■対象 ひとり親家庭、両親のどちらかに一定以上の障がいがある家庭、もしくは両親がいないため親に代わってその子どもを育てている養育者家庭等と子ども（18歳になった年の年度末まで。なお、子どもに障がいがある場合は20歳まで支給されます。）
※児童扶養手当制度に準じた所得制限があります。

重度心身障害者医療費支給制度

心身に重度の障がいのある方が、医療機関等で受診した際の医療費の一部負担金等を助成する制度です（所得制限あり）。

■対象 身体障害者手帳1級から3級、4級（一部）所持者、療育手帳A、B所持者、精神障害者保健

福祉手帳1級所持者、65歳以上で後期高齢者医療制度の障がい認定を受けた方

※65歳以上で新たに重度心身障がい者となった方は助成の対象となりません。

上記の3つの制度は、保険外費用（健康診断、予防接種、薬の容器代、入院時の差額ベッド代等）や学校等でのけがなどにより災害給付金（スポーツ共済）が支給される場合は「支給対象外」となります。また、加入されている健康保険からの附加給付金や高額療養費が支給される場合は、その額を控

除して支給します。「こども医療費支給制度」及び「重度心身障害者医療費支給制度」については、鳩山町協定締結医療機関等で受診された場合、保険証と受給資格証を提示することにより、窓口での支払いが不要となります。

適正受診のご協力およびジェネリック医薬品の利用をご検討ください

今後も制度の運営を維持するため、皆さんのご協力をお願いします

- ◆緊急の場合を除き、平日の時間内に受診しましょう。
- ◆同じ病気で複数の医療機関を受診する「重複受診」は、同じ検査を繰り返すなど医療費の無駄となります。安心して相談できる「かかりつけ医」をもちましょ。
- ◆ジェネリック医薬品（後発医薬品）を利用しましょう。ジェネリック医薬品とは、新薬（先発医薬品）と同じ有効成分で製造された薬のことで

す。ジェネリック医薬品の品質・有効性・安全性は、新薬と同等であると厚生労働省が認めています。（すべての薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。かかりつけ医や薬剤師にご相談ください。）
ジェネリック医薬品を使用することにより、一人ひとりの自己負担や医療保険財政の改善、医療費抑制のほか、医療費支給制度の負担軽減につながります。この機会に、かかりつけ医や薬剤師にご相談の上、ジェネリック医薬品への切り替えをご検討ください。

■問合せ 役場町民健康課 ☎ 296-5891

パブリック
コメント

「第8期鳩山町高齢者福祉総合計画（素案）」 「第6期鳩山町障がい者福祉計画（素案）」 に関する意見を募集します

町では、町民の皆さんのご意見等を計画に反映させるため、計画素案に関するご意見等を募集します。寄せられたご意見などは各計画策定委員会等で検討し、最終的な計画づくりを進めます。

■閲覧・貸出先 役場長寿福祉課、役場東出張所、地域包括支援センター、町立図書館、町社会福祉協議会、鳩山支援センターはばたき、ニュータウンふくしプラザで閲覧・貸出ができます。
また、町ホームページ（<http://www.town.hatoyama.saitama.jp/>）でも計画素案を閲覧できます。

鳩山町 パブリックコメント 検索

■募集方法 ご意見等を文書にまとめ、直接持参（土・日・祝日・年末年始を除く午前8時30分から午後5時15分まで）、郵送、FAXまたはEメールで送つ

てください。様式は自由ですが、住所（在勤の方は会社名と所在地、在学の方は学校名と所在地を明記）、名前、電話番号及び利害関係を有する方は利害内容を必ず記載してください。※期限内必着となります。

■募集期間 12月17日（木）～令和3年1月18日（月）
■提出先・問合せ 〒350-0392 鳩山町大字大豆戸184-16 鳩山町役場長寿福祉課

【鳩山町高齢者福祉総合計画に関すること】
介護保険担当 ☎ 296-1210（直通）FAX296-3390
Eメール h190@town.hatoyama.lg.jp.

【鳩山町障がい者福祉計画に関すること】
地域福祉・障害者福祉担当 ☎ 296-1241（直通）
FAX296-3390 Eメール h140@town.hatoyama.lg.jp.



公募します！ 福祉健康・多世代交流複合施設運営協議会委員

町では、鳩山町福祉健康・多世代交流複合施設（はーとんスクエア）の適切かつ円滑な運営を図るため、運営協議会を設置しています。この度、地域の皆さんの幅広い意見を反映させるため、委員を公募します。

- 応募資格 次のすべてに該当する方
- ①本町に引き続き1年以上住所を有する方
- ②令和2年12月1日現在において、満20歳以上の方
- ③応募日現在において、本町の審議会等の2件以上の公募委員となっていない方
- ④原則として、過去の審議会等の公募委員就任回数が5回以上でない方
- ⑤福祉や多世代交流などに興味のある方

- 募集人数 3名
- 報酬等 会議出席1回につき2,000円（年2回程度会議を開催予定。令和2年度中1回予定）
- 任期 令和3年1月1日～令和4年12月31日（2年間）

■応募方法 役場長寿福祉課・町地域包括支援センターに備えてある応募用紙に必要事項を明記し、12月10日（木）から24日（木）（必着）の期間に、前記のいずれかに持参（土・日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分まで）・FAX・郵送いずれかの方法で提出してください。

※FAX・郵送の場合は町地域包括支援センターまで
■委員の決定 応募者が定員に満たない場合は、応募資格を確認の上、原則として応募者を委員に決定します。また、募集人数を超えた場合は、公開抽選により委員を決定します。結果については、応募者全員にお知らせします。

■公開抽選 12月25日（金）午前10時から、町地域包括ケアセンター研修室で行います。
■問合せ 〒350-0313 鳩山町松ヶ丘4-1-4
町地域包括支援センター ☎ 296-7700 FAX 298-0077

社会保険料（国民年金保険料）控除証明書が発行されました

令和2年1月から令和2年12月までに納められた国民年金保険料は、全額社会保険料控除の対象となります。

控除を受けるためには、年末調整や確定申告を行うときに、領収証書など保険料を支払ったことを証明する書類の添付が必要になります。そのため、令和2年1月1日から令和2年9月30日までの間に国民年金

保険料を納付された方には、11月上旬～中旬にかけて日本年金機構から「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が発行されました。お手元に届いた証明書は大切に保管してください。

万が一、証明書を紛失してしまった場合は再交付が可能ですので、お近くの年金事務所へお問合せください。

■問合せ 川越年金事務所 ☎ 049-242-2657



就学援助制度についてのご案内

就学援助制度とは、町立小中学校に通うお子さまのご家庭が、経済的な理由で就学が困難な場合に、給食費や学用品の購入費等を援助する制度です。

■申請方法 教育委員会事務局窓口（役場3階）でお申し込みください。（印鑑をお持ちください。）

■申請受付期間 令和3年2月から随時受付

※就学援助の申請は毎年必要です。

※認定の可否は、課税額が確定する令和3年6月以降に教育委員会の審査により決定します。

※認定審査の際に、確認資料として同一住所に居住するすべての方の収入・所得を確認します。税申告が済んでいない方は、収入の有無を問わず、申告を済ませた上でお申し込みください。

■問合せ 教育委員会事務局 総務・学校教育担当 ☎ 296-1227

令和3年度鳩山中学校へ入学される方へ
新入学用品費の入学前支給を行っています

令和3年度に鳩山中学校へ入学予定の児童がいるご家庭で、経済的な理由で学用品費等の支払いが困難である場合は、就学援助費のうち新入学用品費を入学前に支給します。

■申請方法 教育委員会事務局窓口（役場3階）でお申し込みください。（印鑑、源泉徴収票などをお持ちください。）

■申請受付期間 令和3年1月4日（月）～29日（金）（予定）

■支給日 令和3年2月末（予定）

※令和3年6月以降に行う教育委員会での審査で、否認定になった場合は、お支払いした新入学用品費を返還していただくこととなります。



SAITAMA 出会いサポートセンター （恋たま）会員募集



SAITAMA出会いサポートセンターは、結婚を希望される独身男女の方に、出会いから交際、結婚までを相談員と結婚支援システム（マッチングシステム）によりサポートしています。

町は平成31年4月から同センターの運営協議会の会員となりました。鳩山町にお住まいの方は、会員価格で登録できますので、ぜひ、ご利用ください

■利用登録料 町内在住者は、利用登録料1万1,000円（税込）、登録期間は2年間です。

※お住まいの市町村やお勤め先の企業が会員ではない場合、1万6,000円。

■設置場所 さいたま市（浦和区）、本庄市、坂戸市の3か所

■サービス内容 スマートフォンでの希望条件検索・見合い申込、AIによる相性の良い相手の紹介、相談員による個別相談、婚活イベント・セミナーの情報配信など

■問合せ SAITAMA出会いサポートセンター ☎ 048-789-7721

申請期間は
令和3年2月
28日まで

ひとり親世帯臨時特別給付金 （国 第2次補正分）のお知らせ



新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担うひとり親世帯の心身に大きな困難が生じていることを踏まえ、県から給付金を支給します。支給には「基本給付」と「追加給付」があり、申請が必要です。

◆対象者と支給額について

①令和2年6月分の児童扶養手当の支給を受けた方

【基本給付】

1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を8月11日に支給済みです。

【追加給付】新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少している方

■金額 1世帯5万円

②公的年金等を受給しているため児童扶養手当の支給を受けられない方

令和2年6月分児童扶養手当の支給要件に該当するが全額停止となっている方や、公的年金等を受給している児童扶養手当の申請をしていないひとり親世帯の方が対象となります。

※平成30年1月～12月の収入や所得額について支給要件があります。

【基本給付】

■金額 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を支給

【追加給付】新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変し、収入が大きく減少している方

■金額 1世帯5万円



「ひとり親世帯臨時特別給付金」の振込詐欺等にご注意ください！

ひとり親世帯臨時特別給付金の支給に関して、役員職員等が「ATMの操作をお願いすること」「手数料の振込みを求めること」は絶対にありません。また「ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうこと」は絶対にできません。不審な電話等がありましたら、警察相談専用電話（#9110）にご相談ください。

③新型コロナウイルス感染症の影響を受けて収入が大きく減少している、児童扶養手当の申請をしていないひとり親世帯（※）の方

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準となっているひとり親世帯の方が対象となります。

（※）児童扶養手当法第4条に定める支給要件を満たし、18歳になった年の年度末までの児童、もしくはは一定の障がいのある20歳未満の児童を養育する方に限ります。また令和2年2月以降の収入等について支給要件があります。

■金額 1世帯5万円、第2子以降1人につき3万円を支給

◆申請方法と支給日について

（②、③に該当する方及び①の追加給付を希望する方）

■提出方法 役場町民健康課へ持参または郵送

■申請期間 令和3年2月28日（日）まで

■申請に必要なもの

【基本給付分】・申請書

・本人確認書類（免許証、健康保険証、マイナンバーカード、パスポート等）の写し

・受取口座を確認できる書類（通帳、キャッシュカードなど）の写し

・児童扶養手当の支給要件を確認できる書類（申請者及び児童の戸籍謄本等）※児童扶養手当の申請をしている方や現況届提出の対象となっている方は不要です。

・簡易な収入（所得）額の申立書

・収入額や所得額がわかるもの（給与明細、年金振込通知書、個人事業の帳簿等）の写し

【追加給付分】・申請書

■申請書について

①の児童扶養手当資格者の方へは、8月の現況届のお知らせと同封しています。また、ダウンロードしてお使いいただけるように町ホームページに掲載しています。なお窓口での相談や申請の際、確認等で時間がかかる場合があります。

■支給日について 申請書は埼玉県で審査し、支給の手続きをします。申請書提出から支給まで約1カ月程度時間がかかります。

■問合せ 役場町民健康課 ☎ 296-5891

ごみ・資源収集カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
A…亀井・今宿地区 B…ニュータウン地区			12/9 A 資バ B 不燃	10	11 A 可 B 可	12
13	14 A 資バ B 資バ	15 A 可 B 可	16 A 不燃 B 資バ	17 A 紙布 B 紙布	18 A 可 B 可	19
20	21 A 資バ B 資バ	22 A 可 B 可	23 A 資バ B 不燃	24	25 A 可 B 可	26
27	28 A 資バ B 資バ	29 A 可 B 可	30	31	1/1	2
12月31日～1月3日はお休み						
3	4 A 資バ B 資バ	5 A 可 B 可	6 A 不燃 B 資バ	7 A 紙布 B 紙布	8 A 可 B 可	9

可…可燃物 不燃…不燃物・有害ごみ 紙布…紙・布類 資バ…ペットボトル 資ビ…びん・かん類 資ア…その他容器包装プラスチック類

12月中旬～1月上旬の休日当番医 ※診療時間 午前9時～午後5時

日程	医療機関	診療科目	電話番号
12月31日(木)	シャローム病院(東松山市)	内科	0493-25-2979
1月1日(祝・金)	東松山市立市民病院(東松山市)	内科・整形外科	0493-24-6111
1月2日(土)	小川赤十字病院(小川町)	内科	0493-72-2333
1月3日(日)	宏仁会小川病院(小川町)	内科	0493-73-2750

電話番号		受付時間
休日や夜間の急病相談		
救急電話相談	# 7119 または ※ 048-824-4199	毎日 24 時間
※電話相談は医療行為ではなく、電話でのアドバイスにより相談者の判断の参考としていただくものです。		
平日夜間時のお子さんの急病・けがなど		
比企地区 こども夜間 救急センター	0493-22-2822	【受付】月～金の午後7時30分～10時 【診察】月～金の午後8時～10時
場所：東松山医師会病院内(東松山市神明町1-15-10)		

有料広告スペース

暮らしの情報

Life Information



お知らせ

令和3・4年度
入札参加資格審査
申請受付

〔坂戸地区衛生組合〕

- ▼受付期間 令和3年1月12日(火)～29日(金)
- ▼申請方法 郵送のみ(簡易書留等配達を確認できる方法。持参不可) ※申請要領は12月10日(木)から町ホームページに掲載
- ▼提出先・問合せ 〒3550-0271 坂戸市大字上吉田651-1 坂戸地区衛生組合庶務係 ☎283-3556
- 〔西入間広域消防組合〕
- ▼受付期間 令和3年2月1日(月)～15日(月) 午前9時～11時30分、午後1時～4時 ※土・日、祝日は除く
- ▼業種 ①建設、②業務、③物品・その他
- ※業種別に指定された色①青色、②黄色、③緑色のA4ファイルにて提出
- ▼申請方法 持参のみ(郵送不可) ※申請書類等は下記窓口で配布または組合ホームページ

河川等の水質事故防止にご協力ください



河川や水路に油や薬品などが流れ、魚が死んだり、水道水や農業用水の取水に影響を及ぼす異常水質事故が多く発生しています。年末の大掃除などの際に、不要になった塗料や油、薬品などの取り扱いには十分に注意いただき、絶対に河川や水路側溝に流すことのないようお願いいたします。なお、対応に係る費用は原則事故原因者の負担となります。もし、異常水質事故を見つけた場合には、速やかに左記までご連絡ください。

▼通報先・問合せ 県東松山環境管理事務所 ☎0493-12314050、役場産業環境課 ☎296-15894 (閉庁時は ☎296-11211)

年末年始のごみ搬入受付と収集 12月31日～1月3日はお休みです

【ごみ・資源の収集】

12月は地区ごとに臨時収集日を設けています。お手持ちのごみ・資源収集カレンダーをご確認ください。また、年末は収集ルートを変更する場合があります。必ず朝8時30分までにごみ・資源を出してください。収集後に出されたごみ・資源の再収集はいたしません。



また、搬入の際はマスクを着用するなど咳エチケットの実施をお願いします。※ごみを搬入する際は住所確認にご協力ください。※施設内では、収集車を優先します。ごみは分別して、すぐに降ろせるように袋に入れるか、ひもで縛ってください。※資源になる紙・布は搬入できません。収集日にごみ集積所へ出してください。

【ごみの搬入受付】

- 年末の最終日 12月30日(水) 午前8時30分～11時45分、午後1時～4時30分
 - 年始の開始日 1月4日(月) 午前8時30分から通常どおり業務開始
- ※新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、体調が優れない方は、ごみの搬入を控えてください。

【粗大ごみ別収集の電話受付】

年末は12月28日(月)まで、年始は1月4日(月)から通常どおり業務を行います。年末年始は申し込みが集中するため、希望にそえない場合があります。お早めの予約をお勧めします。

■問合せ 【可燃物に関すること】高倉クリーンセンター ☎271-1500 【不燃物、有害ごみ、資源に関すること】川角リサイクルプラザ ☎294-4115

ごみ

充電電池・乾電池・スプレー缶の正しいごみ処理にご協力ください

最近川角リサイクルプラザの施設内で、ぼやや発煙が相次いでいます。ぼやが発生すると消火や安全確認が必要となり、安定した処理に支障が出てしまいます。

ぼやの原因は、燃やせないごみや資源の中に混入した充電式電池に、処理する工程で衝撃が加わったことにより、発火したと推測されます。これまで大きな火災には至っていませんが、重大な事故につながる可能性があります。

●充電式電池の処理方法

施設を安全に稼働させるために、皆さん一人ひとりのご協力をお願いいたします。



- ①家電製品等から充電式電池を抜き取る。
- ②販売店の回収箱に入れる。



●乾電池の出し方

※「燃やせないごみ」や「有害ごみ」の日に「燃やせないごみ」の袋には、白色半透明袋に入れ、表示する。



●スプレー缶の出し方

- ①中身を使い切る。
 - ②屋外の風通しのよいところで穴をあける。
- ※高齢などにより穴があけられない場合は、使い切つてから別袋に入れて「キケン」と表示する。
- ③びん・かんの日に出す。
- ※「燃やせないごみ」や「有害ごみ」の日に「燃やせないごみ」の袋には、表示する。
- ▼問合せ 川角リサイクルプラザ ☎294-4115



暮らしの『相談室』

12月中旬～1月上旬

- 県の法律相談【要予約】
日時：12月8日(火)、1月12日(火)
■ 女性相談【要予約】
日時：12月8日(火)、1月12日(火)
■ 行政書士による無料相談会【要予約】
日時：12月16日(水)
■ 行政相談・人権相談【要予約】
日時：12月21日(月)
■ 町民法律相談【要予約】
日時：1月15日(金)
■ 税のことなんでも相談【要予約】
対象：町内在住・在勤者
■ 生活困窮者自立相談(生活保護受給者は除く)
日時：月～金曜日
■ 生涯学習相談
日時：毎週木曜日
■ 消費生活相談
日時：毎週木曜日
■ その他相談
日時：平日

相談

高齢者・障がい者のための成年後見無料電話相談会を開催します

埼玉司法書士会と公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート埼玉支部共催の高齢者・障がい者のための成年後見無料電話相談会を開催します。

▼相談電話番号 048-1872-8055
▼問合せ 埼玉司法書士会 048-1863-17861

女性司法書士による無料電話相談会開催

埼玉司法書士会では、女性のための女性司法書士による無料電話相談会を開催します。

▼相談電話番号 048-1872-8055
▼問合せ 埼玉司法書士会 048-1863-17861

財務省関東財務局へご相談を!

関東財務局では、金融取引や多重債務に関するトラブルなどについて、地域の皆さまからの

相談を無料で受け付けております。一人でも悩まずに、まずはご相談ください。



お知らせ

坂戸地区衛生組合 年末年始のし尿等の受入業務案内

▼年末受入 12月29日(火)午前8時45分～午後0時15分
▼休業日 12月30日(水)～1月3日(日)
▼年始受入 1月4日(月)から

武州・入間川プロジェクト助成団体募集

入間川流域で環境保全活動を行っている市民団体等に対し、助成金の交付や情報提供を行います。

- ▼助成対象 市民団体、学校等の非営利団体による公益的な活動
▼助成額 1団体最大20万円
▼募集期間 12月1日(火)～令和3年3月12日(金)

軽度・中等難聴児補聴器購入助成制度

町では、身体障害者手帳の交付の対象にならない軽度・中等度難聴児に対して、言語の習得

などに一定の効果が見込まれる場合に、補聴器購入費用の一部を助成しています。

- ▼対象 町内在住の満18歳に達する日以降の最初の3月31日までの年齢の難聴児
▼助成金額 購入費と基準価格と比較して少ない額の3分の2

意思疎通支援事業 手話通訳者・要約筆記者を派遣します

町では、障がいのある方が、公的機関や医療機関、社会参加を進めるための活動などコミュニケーションを図る上で支障がある場合に、手話通訳者や要約筆記者を派遣しています。

- ▼対象 町内在住の身体障害者手帳の交付を受けている方で聴覚・音声・言語機能障がいのある方
▼派遣条件 原則、埼玉県内で、午前8時～午後10時

申請用サイトを使えば、必要事項を入力し、顔写真を送信するだけで、いつでも手軽に申請できます。また、スマートフォンやデジタルカメラで撮影した写真も使えます。
町では、平日お勤め等により来庁できない方のために休日に臨時開庁し、申請後のマイナンバーカードの受け取りや取得電子証明書の更新に関する相談・手続きを行っています。
◆12月11日 休日臨時開庁日
◆日程
12月13日(日)・26日(土)
1月17日(日)・23日(土)
▼時間 午前9時～正午 午後1時～3時
▼場所 役場町民健康課(庁舎1階)
▼問合せ 役場町民健康課 0296-15891

確定申告に便利なID・パスワードを取得しましょう!

確定申告には、ご自宅からパソコン・スマートフォンでご利用いただけるe-Taxが便利です。
国税庁ホームページ「確定申告書作成コーナー」を利用すれば、マイナンバーカードとICカードリーダーまたはマイナンバーカード対応のスマートフォンを利用して、e-Taxで申告書を提出できます。
ID・パスワードはお近くの税務署において5分程度で発行を受けられます。
税務署は年明けから混雑しますので、12月頃までの取得をお願いします。

税務署は年明けから混雑しますので、12月頃までの取得をお願いします。新型コロナウイルス感染症感染防止の観点からも、ぜひご自宅からe-Taxをご利用ください。
※ID・パスワード方式は暫定的な対応ですので、お早めにマイナンバーカードの取得をお願いします。

東松山税務署 0493-22-0990

飼犬の適正飼育を心がけましょう

犬を飼うときは、町への登録と、狂犬病予防接種を必ず行いましょう。

また、散歩の際はリードを付け、フンを必ず持ち帰り、尿は水で洗い流すなどの対応を適切に行ってください。

迷い犬の連絡も増えていますので、愛犬を思わぬ事故から守るためにも、首輪に鑑札を付け、管理をお願いします。

▼問合せ 役場産業環境課
☎296-5894

発達障害者就労支援センター（ジョブセンター）JJCUP

埼玉県では、発達障害がいにやり就労が困難な人のために、就労相談から職業能力評価、就労訓練、就職活動支援、職業定着までを支援する「発達障害者就労支援センター（ジョブセンター）」を運営しています。

▼対象者 医師の診断や障害者手帳の有無にかかわらず、発達

埼玉県地域安全功労者表彰

10月19日(月)、埼玉会館大ホールにて埼玉県地域安全功労者表彰式が行われ、澤田 稔さんが表彰されました。

澤田さんは、地域防犯推進委員として地域の安全活動や啓発活動に積極的に取り組み、町内の事件や事故、犯罪の防止にご尽力されています。



**交通栄誉章「緑十字銅章」
警察本部長・県交通安全協会会長連名表彰**

表彰式は諸般の事情により中止となりましたが、下記のとおり受賞者が決定しました。受賞者の3名の方は西入間交通安全協会鳩山支部理事として地域の交通安全活動や啓発活動に積極的に取り組み、本町の交通死亡事故ゼロの更新にもご尽力されています。

- ▶交通栄誉章「緑十字銅章」交通安全功労者 新井勝行さん
- ▶警察本部長・県交通安全協会会長連名表彰交通安全功労者 市川俊雄さん、小林光弘さん

▶問合せ 役場産業環境課 ☎296-5894

障がいの特性を持ち、その自覚がある方で企業等への一般就労(障害者雇用枠での就労を含む)を希望している方。ただし障害福祉サービスの就労移行支援を利用して訓練を受ける際には、医師の診断及び市町村による障害福祉サービスの受給決定が必要です。

- ◆ジョブセンター川越 ☎049-249-8772
- ◆ジョブセンター熊谷 ☎048-501-8917
- ※詳細は各ジョブセンターへお問い合わせください。

鳩山町小規模企業経営資金利子補給金のお知らせ

毎年1月から12月の間に町内小規模企業者が事業継続に必要な融資資金を受けた場合に、町が利子等の一部を補助する「鳩山町小規模企業経営資金利子補給金」

山町小規模企業経営資金利子補給金事業」を行っています。令和2年度に限り、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者支援のため、利子補給の対象資金の限度額を3千万円から5千万円に拡充し、利子補給率は利子及び保証料の総額の20%以内から50%以内に引き上げます。

申請は、令和3年1月20日(水)までに鳩山町商工会へご提出ください。

▼問合せ 鳩山町商工会 ☎296-0591

鳩山町公共交通ニーズ調査にご協力をお願いします

公共交通に対するニーズ把握と今後の公共交通の利便性の向上などを目的とした全世帯対象のアンケート調査票を郵送いたしました。調査票に記載の期限までに提出をお願いします。

回答様式は、世帯員4名まで記入できるものため、5名以上の世帯は年齢層が異なる4名をお選びいただくか、追加の回答様式を電話でご請求ください。

12月10日(土)16日は北朝鮮人権侵害問題啓発週間です

北朝鮮による拉致問題を解決するためには、「拉致は許さない」という皆さまの一人ひとりの声が大きき力となります。この週間を機に拉致問題についてご理解いただき、より一層意識を高めていただくようお願いいたします。

食品ロスの減量にご協力ください



食べられるにも関わらず捨てられてしまう食品を、「食品ロス」と言い、日本では年間約612万トンも発生しています。食品ロスの約半数は家庭から出ているため、皆様一人一人が食品ロスを出さないライフスタイルを実践していただくことが大切です。

- Saitama大作戦」を展開しております。食品ロスの削減にご協力をお願いします。
- ①食品ロスをできるだけ出さないライフスタイルを実践する
 - ②食べ残しの多い宴会で締められる食べきりスタイル(STYLE)前15分間で残った食事を食べきる食べきりタイム(TIME)
 - ③外食店舗で小盛りの設定や食材使い切りレシピなどで食品ロスを減らす食べきりメニュー(Menu)

▼問合せ 役場産業環境課 ☎296-5894

町内の「サロン」

■総合福祉センター内常設型サロン

対象：どなたでも利用可 開設日時：毎日(土・日・祝日・年末年始を除く)午前10時～午後5時 場所：総合福祉センター1階(大豆戸183-5) 問合せ：町社会福祉協議会 総合相談支援窓口 ☎298-5772

■ニュータウンふくしプラザ

対象：どなたでも利用可 開設日時：毎日(日・祝日・年末年始を除く)午前10時～午後5時 場所：鳩山町コミュニティ・マルシェ内(松ヶ丘1-2-4 タウンセンター1階) 問合せ：ニュータウンふくしプラザ ☎290-5469

■はーとんカフェ今宿

対象：町内在住の方の概ね65歳以上の方とその家族 開設日時：毎週火・金曜日(祝日・年末年始を除く)午前10時～午後4時 場所：今宿532-7(プラザM内) 問合せ：はーとんカフェ今宿 ☎296-6776

■鳩ヶ丘のびのびプラザ

対象：町内在住の高齢者 開設日時：毎日(日・祝日・年末年始を除く)午前9時～午後4時 場所：鳩山小学校内 問合せ：鳩ヶ丘のびのびプラザ ☎296-1571

■精神保健福祉コミュニティサロン

対象：町内在住の心の健康に悩みのある方とその家族、支援者など 日時：12月10日(木)午後2時～午後4時 場所：町ふれあいセンター304会議室 問合せ：役場長寿福祉課 ☎296-1241

■介護者交流サロン

対象：在宅介護をしている家族など 開設日時：毎月第2・4火曜日 午前10時～正午 場所：鳩山松寿園東館 地域交流スペース(松ヶ丘4-1-3) 問合せ：町地域包括支援センター ☎296-7700

有料広告スペース

有料広告スペース

有料広告スペース



団結して絆を深めた

鳩山中学校 体育祭

10月22日(木)、鳩山中学校で第70回体育祭が行われました。

新型コロナウイルスの感染防止対策から、午前中での開催となりましたが、生徒たちは赤、青、黄、各団の団長を中心に一致団結し、各競技に全力で取り組んでいました。団のデモンストレーションは2週間の準備期間だったにも関わらず、一所懸命に取り組み、各団の発表が終わると、他の団からは称賛の拍手が送られました。



◀今年から取り入れた種目「お猿のかごや」

▶「玉入れ」はマスク着用での実施となりました。

▼力いっぱい声を張り上げた各団のデモンストレーション



▲新型コロナの影響から細かいルールが変わった「台風の目」。皆のチームワークが問われます。

株式会社アトリエと

地域連携に関する基本協定を締結

10月19日(月)、町長公室で、鳩山町と株式会社アトリエ(鳩山町赤沼)との間で、「地域連携に関する協定」の締結を行いました。

本協定は、鳩山町と株式会社アトリエが互いに有している人的、物的及び財産資源を有効に活用することを目的としています。

今後この協定に基づき、町内の魅力ある地域づくりを通じた地域活性化に寄与するための取り組みを、相互に連携し、進めてまいります。



株式会社鳩山カントリークラブから

まちづくり応援寄附金をいただきました

10月26日(月)、株式会社鳩山カントリークラブ代表取締役の加藤重正氏より、まちづくり応援寄附金として10万7千円のご寄附をいただきました。

今回のご寄附につきましては、寄附者のご意向により、「健康と福祉のまちづくりに関する事業」に、今後、有効かつ適切に活用させていただきます。

温かいご寄附をありがとうございました。



余暇よか Days

趣味や学びの情報便

12月・1月上旬の
公民館・図書館**休館日**
12月7日(月)・14日(月)・
21日(月)・28日(月)～
1月4日(月)
図書館は25日(金)も休館日
となります。



国営武蔵丘陵森林公園 「スターライト イルミネーション」



星空をテーマにした約60万球のイルミネーションが、中央口エリアの樹木や花壇に煌めき、森の妖精モーリーたちが皆さんをお出迎えいたします。街なかのイルミネーションとはひと味違った幻想的な風景をお楽しみください。

開催日 12月5日(土)～20日(日)の期間中の土日曜日と24日(木)～30日(水)(雨天中止)

会場 公園内 中央口エリア

時間 午後4時～8時(最終入園は午後7時30分まで)※日中から来園してそのまま滞在可能

その他
・無料シャトルバスを運行予定(森林公園駅⇄中央口)
・夜間駐車料金は300円(通常650円)

問合せ 国営武蔵丘陵森林公園 管理センター
☎0493-57-2111



東松山ぼたん園 真冬のぼたん鑑賞！ 「新春ぼたん展」



花の少ない真冬の時期に、可憐なぼたんの花をご鑑賞いただける「新春ぼたん展」を開催します。抑制栽培の技術を駆使して、お正月の"縁起花"として開花させた「ぼたん」の花に雪ん子のような凧ぼっちをかぶせたものを展示します。

開催日 令和3年1月9日(土)～24日(日)

会場 東松山ぼたん園(東松山市大字大谷1148-1)

時間 午前10時～午後3時(公園は、終日開放)

入場料 無料

問合せ 東松山ぼたん園 ☎0493-81-7607

参加してみませんか 生活支援サポーター・ 介護予防ボランティア養成講座

誰もがいつまでも安心して暮らしていける地域づくりにおいて「支える人」を育成する場として、町社会福祉協議会と町が共催する連続講座を実施します。

■対象 町内在住・在勤の18歳以上の方で、生活支援・介護予防の担い手としての活動をしていただける方

■日時・内容 下表のとおり

■会場 町ふれあいセンター 301・302会議室

■定員 20人(全日程に参加できない方も受講できます)

■受講料 無料

■申込み 12月14日(月)～令和3年1月8日(金)の期間に町社会福祉協議会までお申込みください(土・日・祝日・年末年始を除く)。

※今後の新型コロナウイルス感染症の影響により、内容は予告なく変更となる場合がございます。

日程	内容
1月20日(水) ① 午後1時30分～ 午後3時30分	講演【演題:「コロナ禍における地域福祉活動について」 講師: 埼玉県社会福祉協議会 主任 矢部 葉子 氏】
2月3日(水) ② 午後1時30分～ 午後2時40分	講演【演題:「新型コロナウイルス感染症の予防について」 講師: 小川赤十字病院 感染管理認定看護師 志村 和美 氏】
2月9日(火) ③ 午後1時30分～ 午後3時30分	講演【演題:「外出を支援する際の介助の仕方について」 講師: 彩西ナーシングケア 看護師 平野 はるい 氏】
2月18日(木) ④ 午後1時～ 午後3時	講演【演題:「介護予防とレクリエーション」 講師: 聖徳大学非常勤講師 埼玉県レクリエーション協会 理事 天野 勤 氏】

■申込・問合せ 町社会福祉協議会 ☎296-5296



マルシェ人 × Interview

vol.18

このコーナーでは、鳩山町コミュニティ・マルシェに関わる人たちをご紹介します。

キッチンCOTOCOTO

「まちおこしカフェ」でランチを月3回提供している、キッチンCOTOCOTOの高木京子さん(写真左)、藤野登貴子さん(写真中央)、小鷹綾子さん(写真右)にお話を伺いました。

まちおこし カフェ 運営者

「まちおこしカフェ」を始めたきっかけを教えてください。

自宅を使って、自分の好きな料理でカフェを行いたいと思ったときがあったのですが、その時は結局できませんでした。その後マルシェのワンダッシュエフのことを知り、ここで始めようという気持ちになりました。最初は一人で行おうと思ったのですがなかなか難しく、地域活動栄養士の会(レモンの会)に所属しているので、会の皆さんに後押しをしてもらい、その会の小鷹さんに手伝ってもらうことや夫の協力のおかげで、カフェを行うことができました。また地区の体操教室で声をかけた、藤野さんにも協力いただいで楽しく行っています。

「どのようなことを心がけてメニューを決めたり料理を作っていますか。」

食べ比べてくださる皆さんの健康を考えな

がら、自分の家の田畑でとれた旬の野菜や天日米、また塩麹などの発酵物を使って、薄味で、体に優しいメニューを出しています。特に汁物は、体が温まって、おかげにもなるし、野菜がたっぷりとれるので、提供するよう心がけています。

夏に冷汁を提供したのですが、「これ山形のだよね。懐かしい。本物だよね。」と言ったくださる方がいて、そういう直接の感想はすごく励みになります。

「今後の目標などを教えてください。」

このカフェがコンスタントに続けられて、楽しい場になればいいですね。特に高齢の方などは遠方には出かけられなかつたりするので、近くこの場が誰かと食べようとか、あそこの料理はおいしかったからまた行こうとか、外に出かけるきっかけになればいいと思います。12月からは更にメンバーが1人増えるので、4人で楽しくできればいいと思います。

「無料スマホ講座」を実施します

スマートフォンに関する簡単な用語・操作説明を行い、質問にお答えします。

- 日時 12月7日(月)、21日(月)
- 時間はいずれも午前10時30分～11時15分(内容は2回とも同じ)
- 講師 本家 豊大氏(鳩山町コミュニティ)

マルシェディレクター / はとやま御用聞き)

- 場所 鳩山町コミュニティ・マルシェ
- 参加方法 要事前予約(各回定員10人)
- その他 受講料は無料ですが、別途まちおこしカフェでのランチまたはドリンクの注文が必要です。

申込・問合せ 鳩山町コミュニティ・マルシェ ☎ 272-7528 (日曜・祝日を除く。午前9時～午後5時)

令和2年度 町の発展に寄与した功労者表彰 が行われました

町の発展に寄与し、広く町民の模範となる功績があったとして、3名の方が表彰を受けられました。

例年、はとやま祭会場で表彰を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため、はとやま祭が中止となったことから、表彰は11月4日(水)に町長公室で行いました。

なお、受賞者は次のとおりです。

(写真右から)日坂 和久 鳩山町議会議員、小鷹 房義 鳩山町議会議員、森 利夫 鳩山町議会議員



はとやまハウス入居学生作成動画 「運ぶ受付」プロジェクトが公開中

学生用シェアハウス「はとやまハウス」に入居している建築学科の学生2名の研究活動の一環で、鳩山ニュータウン内で学生手作りによるリヤカーを引いて物を販売する活動の様子を、動画「運ぶ受付」プロジェクトとして、YouTubeで公開しています。ぜひご覧ください。

■ URL <https://www.youtube.com/watch?v=GbvZw43Hp0A&t=9s>



運ぶ受付プロジェクト

検索

鳩山幼稚園の園児たちが 図書館訪問を行いました

11月12日(木)に鳩山幼稚園の園児たちが図書館を訪問しました。全園児が幼稚園から仲良く歩いて図書館まで行きました。園児たちは、図書館の職員から「図書館の中では走らない、大きな声を出さない。」などの注意を聞いた後、自分の好きな本を、年長のにじ組の園児は2冊、年少のさくら組の園児は1冊、それぞれ借りました。

園児全員が借りるまでの間、既に手続きの終わった子どもたちは、自分の借りた本を楽しそうに読んでおり、「本が大好き」「図書館にきたことがある」と話していました。



鳩山幼稚園園児による図書館訪問は毎年2回行われていますが、今年度は新型コロナウイルス感染予防のため1回となりました。



園児たちは、今回の図書館訪問をとても楽しみにしていたとのことです。

耳より情報

放送大学 4月入学生募集

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。「働きながら大学を卒業したい」「学びを楽しみたい」など、様々な目的で幅広い世代の方が学んでいます。現在、放送大学では令和3年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付しますので、お気軽にお問合せください。

募集学生の種類：◆教養学部…科目履修生(6か月間在学し、希望する科目を履修)、選科履修生(1年間在学し、希望する科目を履修)、全科履修生(4年以上在学し、卒業を目指す) ◆大学院…修士科目生(6か月間在学し、希望する科目を履修)、修士選科生(1年間在学し、希望する科目を履修) 出願期間：(第1回)令和3年2月28日まで (第2回)令和3年3月16日まで ※インターネット出願も受け付けています。 問合せ：放送大学埼玉学習センター ☎ 048-650-2611

旬のものや新鮮な野菜を使って、体に優しいものを提供していきたい

マルシェイベント案内

子育てカレンダー 12月～1月上旬



今後の新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては、記載情報に変更となる可能性があります。最新情報を、町ホームページ等でご確認いただき、参加にあたっては事前に各問合せ先へご確認ください。

Enjoy

火水木 ひばりキッズルーム

わいわい遊びながら、情報交換で子育ての悩みを解消しましょう！

※利用にあたり、事前に申込みが必要です。

対象：【カンガルールーム(水)】

0歳児(生後3か月から)、1歳児【コアラーム(火・木)】2歳児、3歳児 **時間**：午前10時～正午 **内容**：お散歩、折り紙制作、伝承遊び、ごっこ遊びなど
場所・問合せ：ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

12/23(水) はとっこひろば「にこにこ」

にこにこサロンのボランティアアさんが、簡単な工作をしながらお子さんと遊んだり、保護者の方の相談や気になることなどをお聞きます。

内容：ミニクリスマスツリーを作ろう **時間**：①午前10時30分～11時20分 ②午前11時40分～午後0時30分の二部制 **定員・申込**：各回2組(全4組)事前申込み、費用無料。定員になり次第受付を終了。

問合せ・場所：ニュータウンふくしプラザ ☎ 290-5469

すくすく

12/7(月) 妊婦・乳幼児健康相談

対象：妊婦・生後4か月～4歳(事前予約制) **時間**：午前9時30分～11時 **内容**：身体計測、健康相談、栄養相談 **持ち物**：母子健康手帳、タオル

場所・問合せ：町子育て世代包括支援センター「びっぴ」(町保健センター内) ☎ 298-1136

12/9(水) すくすく相談

対象：主に乳幼児(事前予約制) **時間**：午後2時～午後4時30分 **内容**：小児科医・言語聴覚士・臨床心理士・作業療法士による発育発達相談
※受付時間等詳細は個別に通知します。

場所・問合せ：町保健センター ☎ 296-2530

保健センター及び子育て世代包括支援センター「びっぴ」では、離乳食や子育てに関する相談をお受けしています。お気軽にご相談ください。

ひばり子育て相談(電話相談)

外出するのはちょっと大変という方に、保育士・看護師が適切なアドバイスをします。

受付時間：平日(月～金) 午前9時～午後5時 **問合せ**：ひばり子育て支援センター ☎ 296-5694

教育相談

日時：12月3日・10日・17日 いずれも木曜日 午前11時～午後4時

場所・問合せ：町立鳩山中学校 さわやか相談室 ☎ 296-2230

育児や学校のこと、一人で悩まず相談を

離乳食教室 参加者募集

正しい離乳食の開始・進行は、子どもたちの成長・発達、健やかな親子関係の形成にとって重要な過程となります。初めて(久しぶり)の離乳食で、進め方などに戸惑いや不安を抱えるお母さん・お父さんなどのため、自信をもってお子さんの離乳期に対応できるよう「離乳食教室」を開催します。

- **対象** 妊婦、1歳ごろまでのお子さんの保護者と家族
- **日時** 1月14日(木) 午前10時～11時(受付は午前9時45分から)
- **場所** 子育て世代包括支援センター「びっぴ」
- **定員** 5組程度(定員を超えた場合は抽選)
- **担当** 町管理栄養士

- **内容** 離乳食の始め方と進め方について、妊娠期・授乳期の食事について、離乳食相談
- **持ち物** 母子健康手帳、その他必要なもの
- **申込・問合せ** 12月14日(月)～令和3年1月12日(火)の期間に町保健センター ☎ 296-2530 または子育て世代包括支援センター「びっぴ」 ☎ 298-1136 までお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、規模・内容を縮小して実施します。体調がすぐれない方は参加をお控えください。また会場での検温や手指消毒、できる限り少ない人数でのご参加等、感染予防へのご協力をお願いします。

税に関する作文表彰で 鳩山中学校生徒3名が各賞を受賞



毎年、全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が租税教育の一環として、中学生の「税についての作文」を共同で募集しています。

今年度は鳩山中学校から228点の応募があり、山室未来さん(2年、写真中央)の作文が日本税務協会会長賞に、中野壮志さん(1年、写真右)の作文が鳩山町長賞に、茂野愛唯さん(1年、写真左)の作文が東松山地区納税貯蓄組合連合会会長賞に選ばれました。また、鳩山中学校には、多数の応募に対して東松山地区納税貯蓄組合から感謝状が贈呈され、11月16日(月)に鳩山町役場305・306会議室で、表彰式が行われました。

今回の受賞に関して、山室さんは「税を使って発展するためには、鳩山町の魅力を伝えていくことが大事だと改めて思いました。今後も税の作文などを使って協力していきたいです。」、中野さんは「手を打撲した期間を活かして、がんばって書いた作文が、今回受賞となり嬉しい。これからはもがんばってきたいです。」、茂野さんは「今回家族に税のことをいろいろ聞き、特に農業を行っている祖父から税のことで救われたことがあると聞きました。改めて税って大事だなと思いました。」と、それぞれ話していました。

今回は、受賞者の中から、日本税務協会会長賞に選ばれた山室さんの作文の一部を紹介します。

私たちが住む町の未来について考えるシニアハウスはとやまハウス」

鳩山中学校 二年 山室 未来

これは、近年高齢化が進む鳩山ニュータウンで、空き家を学生向けシニアハウスへ改修し、運営を行うモデル事業である。高齢化が著しい鳩山ニュータウンで展開されている地方創生のためのプロジェクトで、若者とまちをつなぎ、地域の活性化につながる取り組みとして期待されており、今現在三名の学生がシニアハウスに住んでいる。入居者は、鳩山町の公施設で月三十二時間働けば、賃料が無料になる。広報はとやまにはとやまハウスの紹介記事が掲載されており、このユニークなプロジェクトに興味がいいた。調べてみると、十三年間住み続けてきた自分の町について、初めて知ることが多く、驚かす事実がわかった。

鳩山ニュータウンは、東京郊外にベッドタウンとして作られた町だ。私の母が鳩山中学校に通っていた頃はハクラスあり一学年の生徒数は三百を超えていたという。それだけでも驚きだが、現在の鳩山町は少子高齢化が進み、五十%以上が高齢者になっていることがわかった。(中略)

税金の使い道は医療や福祉・教育・子育て世代への給付金など様々あるが、「はとやまハウス」のような未来があるプロジェクトに税金が使われることに、私は賛成したい。

空き家を町が買い取り(※)、近隣にある大学の建築学科に通う学生を募集し、入居者自身に空き家のリノベーションに参加してもらう。学生にとっては実践を通して学習できる素晴らしい経験になるはずだ。さらに、鳩山町に住むことにより、鳩山町の良さを肌で感じてもらい、誇れることができる。高齢者にとっても、若者が公共事業や町の事業に参加することは嬉しいだろう。「はとやまハウス」を体験した学生が大人になって家族ができた時、鳩山町で生活したい、と思ってもらえれば、いつかのプロジェクトが実を結び、加速する少子高齢化にストップをかけられるのではないかと期待している。町にたくさんのお家族が集まり、学校や商店、夏祭りなどのイベントもにぎやかになっている未来を想像したい。

(※)正確には鳩山町コミュニティ・マルシェ指定管理者が借上げ

希望する妊婦の方へ「分娩前ウイルス検査」のご案内



新型コロナウイルス感染症への不安から検査を希望する妊婦の方を対象に、分娩前ウイルス検査を行います。

検査費用の自己負担はありません。検査については、かかりつけ産科医療機関にご相談ください。

■ URL <https://www.pref.saitama.lg.jp/a0704/boshi/ninpuqr.html>

■ 問合せ 県健康長寿課 ☎ 048-830-3561



きつず ひろは

皆さんからの
写真募集中!



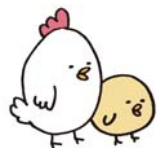
投稿方法の詳細は、町ホームページをご覧ください。

※投稿多数時は1号に複数枚掲載する場合があります。また、掲載月のご希望に沿えない場合があります。



ご満悦っ!!
かすみ
楓純 ちゃん(3歳)

今月の図書館新着絵本



このコーナーでは、町立図書館に新しく入った絵本を紹介します。

しょうぼうしのくまさん



フィービ・ウォージントン
オリバー・ウィリアムス 作・絵
こみやゆう 訳
福音館書店 出版

金の鳥



八百板 洋子 文
さかたきよこ 絵
BL 出版 出版

どうしてしんがたコロナになるの?



松永 展明 監修
せま さゆき 絵
WILL ども知育研究所 編著
金の星社 出版

↑ 保管用などに穴あけをする方は、この印を目安にしてください。

人口と世帯
11月1日現在
()は対前月比

人口	13,488人 (-18)
男	6,603人 (-6)
女	6,885人 (-12)
世帯	6,025世帯 (-3)
10月の出生数	3人

12月の納税・納付

固定資産税	(第3期)
国民健康保険税	(第6期)
後期高齢者医療保険料	(第6期)
介護保険料	(第6期)

◆納期限を過ぎないように、コンビニ納付や口座振替をご利用ください。

編・集・室

今回の特集では、海外出身者による鳩山での地域活動について触れました。ダソルさんもタインさんも、こちらの拙い質問に、一所懸命にお答えいただきありがとうございました。さて今年も残すところあと1ヶ月となりました。今年は新型コロナウイルス感染症の影響が非常に大きく、記憶に残る1年となりました。感染症予防対策として家を清潔にするためにも、年末の大掃除はいつもより念入りにし、新年を迎えたいと思います。(金巻)

広報はとやま no.587(令和2年12月1日発行)

この広報紙は再生紙を使っています。

編集:鳩山町役場政策財政課 埼玉県比企郡鳩山町大字大豆戸184-16
TEL049-296-1211 FAX049-296-2594

公式WEBサイト <http://www.town.hatoyama.saitama.jp>

公式フェイスブック <https://www.facebook.com/hatoyamatown>

公式ツイッター <https://twitter.com/hatoyamatown>

町では、広く皆さんに周知するため、イベントなどの際に撮影した写真や動画を、広報紙やインターネット上に掲載する場合がございます。皆さまのご理解と協力をお願いいたします。

なお、掲載することに不都合がある場合は、お手数ですが、撮影時にお声がけいただけますようお願い申し上げます。
※紙面に掲載している写真は、一部イメージ写真を使用しています。

